

全酪連

酪農セミナー2019・  
ワークショップ2019  
開催のご案内

# 哺育管理と腸の健康 ～下痢に“SAYONARA”～

全酪連は2019年2月にカナダのゲルフ大学からマイク・スティール博士を招聘して、全国3会場にて全酪連酪農セミナー（平成30年度）を開催いたします。スティール博士は、近年の哺育子牛の栄養研究において目覚ましい研究成果発表をして注目されている、新進気鋭の研究者です。セミナーでは、哺育子牛の栄養管理技術のトレンド、哺乳の実際、離乳期の管理、腸の健康と下痢、ロボット哺乳について講演される予定です。ワークショップでは、哺育栄養研究の最新情報とフォスター・テクニク社によるロボット哺乳に関する事例が紹介される予定です。ぜひご参加ください。

## 酪農セミナー2019

- 序章 イン트로ダクション
- 第1章 最新初乳事情
- 第2章 哺乳期管理
- 第3章 離乳移行期・離乳後の管理
- 第4章 下痢について
- 第5章 哺乳ロボットの紹介

## ワークショップ2019

- 第1章 消化管健康の全貌
- 第2章 成牛の消化管健康～ルーメンアシドーシス～
- 第3章 哺乳期間の消化管健康
- 第4章 離乳移行期・離乳後の消化管健康
- 第5章 哺乳ロボットの紹介  
フォスター・テクニク社の紹介

開催日時と場所 ※各会場とも開会は10:00、閉会は16:00の予定です。

2月18日(土) 東京セミナー	ザ・グランドホール (品川グランドセントラルタワー内)
2月19日(日) 熊本セミナー	菊南温泉 ユウベルホテル
2月21日(火) 札幌セミナー	ホテル エミシア 札幌
2月22日(水) 札幌ワークショップ	ホテル エミシア 札幌

## 講師紹介



マイク・A・スティール博士  
ゲルフ大学  
動物バイオサイエンス学部助教授

### [学歴]

- ・2001年：カナダ、ゲルフ大学卒業
- ・2003年：同大学院で修士号取得
- ・2011年：同大学院で博士号取得

### [職歴]

- ・2004年-2007年：北京にて酪農プロジェクトのマネージャーとして活躍。その後マスターシード社へ入社
- ・2012年-2014年：ニュートレコ社研究員
- ・2014年：カナダ、アルバータ大学助教授
- ・2014年-現在：カナダ、ゲルフ大学助教授

### [研究分野]

- ・消化管の健康維持に関するメカニズム
- ・哺乳子牛の栄養と代謝、遺伝子発現
- ・哺育・育成牛における、栄養と腸内細菌叢との関係性

参加費 1名様 ¥5,000  
(テキスト・昼食代含む)

対象 酪農家・組合役職員・  
公的指導機関、あるいは研究者・  
獣医師・コンサルタントの方々

お申し込み・お問い合わせは、最寄の全酪連支所まで

